

令和2年度 生徒会サミットの報告会について

生徒会サミットは、生徒会活動の活性化を図るために、区立中学校第2学年の生徒会の代表者が集まり、自分たちで設定した特定のテーマに基づき意見交換をしたり、それぞれの学校での生徒会活動を共有しあったりするものである。今回、その活動の成果について、報告会という形で発表を行った（従来は「14歳の成人式」の名称で実施）。

- 1 日時 令和3年2月13日（土）午後2時30分～午後4時
- 2 場所 世田谷区立教育センター ぎんが・おおぐま
中町ふれあいホール
世田谷区立玉川中学校 体育館
- 3 実施方法 新型コロナウイルス感染症対策のため会場を4つに分け、オンライン配信により各会場をつなげて実施した。また、当日の様子については、中学生とその保護者向けに、2月18日（木）から3月10日（木）まで配信している。
- 4 参加者数 99名（各中学校生徒会代表生徒 59名、担当教員 40名）
- 5 発表会概要
 - (1) テーマ
全体テーマ「SDGsを考える」
 - 1ブロック「中学生がつくるグローバル社会～身近なところから世界を救う～」
 - 2ブロック「なくそう貧困 考えよう公正な社会～理解からアクションへ～」
 - 3ブロック「パートナーシップで目標を達成しよう」
 - 4ブロック「未来を変えるSDGs」
 - (2) 事前の活動
 - ・11月14日（土） 第1回生徒会サミット（全体で）
ブロックテーマ決定、ブロックごとでの自己紹介、組織づくり
 - ・12月～1月 第2回生徒会サミット（ブロックごと）
テーマについての話し合い、実践の報告、協議、報告会に向けた準備

(3) 発表内容

各ブロックごとに決めたテーマをもとに、自校で実践しSDGsに関連する取組の成果と課題、話し合いを通して学んだことや下級生などに伝えたいことをまとめ、ブロックごとに発表した。

6 参加者（生徒会メンバー）の感想（一部抜粋）

- ・コロナ禍でできることが限られていて悩んでいましたが、他校では多様な取組が行われていてとても参考になりました。SDGsは達成の規模が大きく、中学生にできることはあるかと思う人が多い中、一人一人の小さな行動が将来世界を変えるのだという考え方を再認識できました。
- ・昨年の報告会の内容をメモに残しているので、今回のものと見比べてみて、今期、来期の生徒会でできることを考えて、少しずつでも取り組んでいかれたらと思う。後輩たちにもしっかり引き継ぎ、さらに良い〇〇中になるようにしていきたい。
- ・SDGsは考えれば考えるほど深いもので、取り組めるものも多いと分かったので、自分でできることをやることはもちろん、全校生徒や多くの人にSDGsを認識してもらえよう、このサミットが終わった後でも考えていきたい。